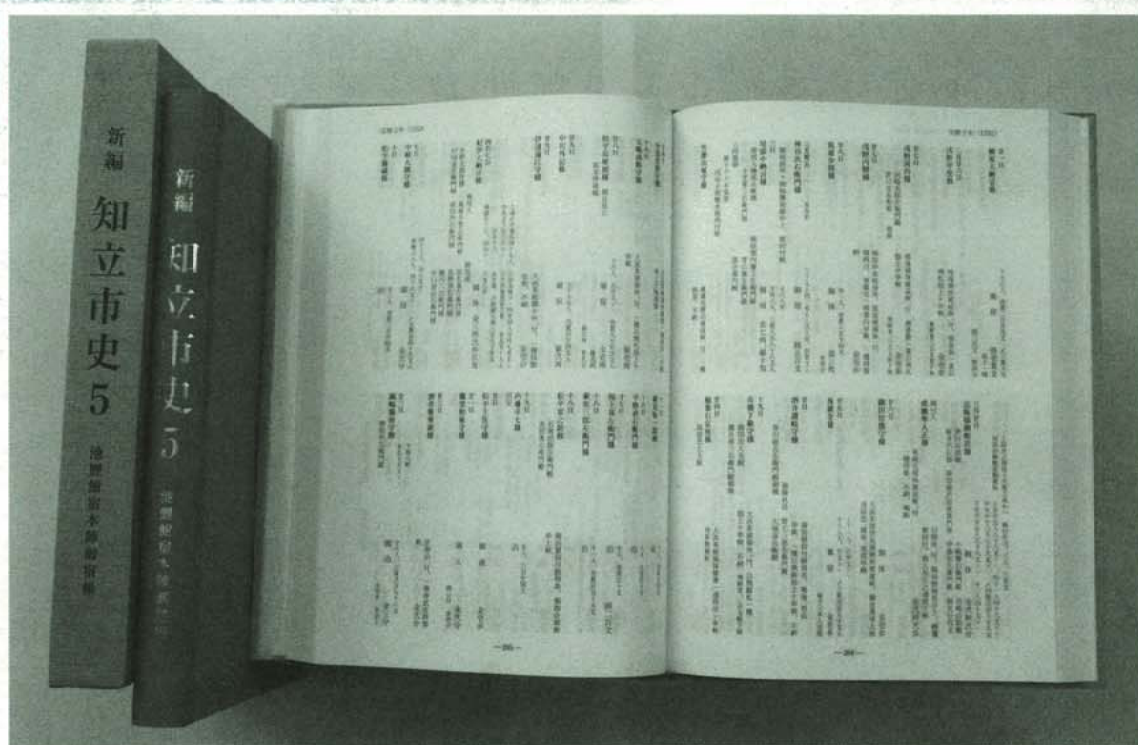


# 新編 知立市史だより

第2号



『新編知立市史5 池鯉鮒宿本陣御宿帳』を発刊しました。  
箱・カバーは明るい紫色です。これは、市の花かきつばたの紫を表しています。  
フレッシュな新編知立市史を、今後ともよろしくお願い致します。



## 部会紹介

平成22年度から市史編さん組織の編集委員会が部会長をメンバーに編成され、また各部会で調査を開始しました。おおまかに各部会の活動の様子をご紹介します。

### ◇考古部会

考古学は、地下に眠っている遺跡を発掘調査することにより、過去の人類の歴史を叙述する学問です。文字により記録される以



調査風景

前の原始時代の歴史、あるいは文献に記録されることのないかた名もなき庶民の暮らしぶりを知ることができ、地方の歴史を解き明かす上で欠かせない方法といえるでしょう。考古部会は、これまで市内で行われた遺跡の発掘調査の成果をもとに、旧石器時代から中世までの知立の歴史を垣間見ようとするものです。資

料編には、発掘された遺跡について、土器や石器などの遺物をできるかぎり掲載したいと考えています。現在、これらを再調査し、実測図等の見直しや追加、デジタルトレース等の作業を実施しています。出土品等の情報がありましたら、ご一報くださいませうお願い致します。

### ◇古代・中世部会

古代・中世部会では、おおよそ飛鳥に都が置かれた頃から関ヶ原の戦いまでを扱います。



部会メンバー

現在の市域に関する資料はもちろん、碧海郡を中心とした三河地方に関係する文献資料を調査していきます。また、旧市史発刊後に行われた発掘調査の結果や、最新の学術結果を踏まえ、新編の名にふさわしい内容として充実させたいと考えています。今年度には、旧東海道を中心とした市内巡検を行い、地理的環境も把握する予定です。



### ◇近世部会

#### 『新編知立市史5 池鯉鮒宿本陣御宿帳』の刊行

江戸時代に、知立は宿場町として栄えました。宿場町には、参勤交代や幕府役人、公家・貴人等が利用した本陣と称する宿泊施設が置かれました。当池鯉鮒宿にも本陣は置かれ、江戸時代の比較的初期の頃のおおよそ百年分の利用客の記録が、宿帳8冊として残され愛知県有形民俗文化財に指定されています。



宿帳の原本（一部）

平成22年度の市制40周年記念として、この宿帳を巻末に利用者索引を付けて刊行しました。今まで一部の人しか見ることができませんでした。刊行されたことで全国の多くの方々にご覧いただければ幸いです。

近世部会では、今後市内外に残る江戸時代の古文書を収集調査しながら、平成27年度に資料編を刊行の予定です。

### ◇近代・現代部会

近代・現代部会は、明治時代から現代までの幅広い時代を受け持ちます。知立町時代の行政文書はもちろん、各町に残る文書、学校関連、鉄道・道路等調べなければならぬことがたくさんあります。その為には、市内各小・中学校に文書が残っていないか、公民館やお寺などに古い記録が残っているかを調べます。また、市役所に残る多くの公文書や市の広報と写真の調査、ほかに三河地方・愛知県という単位での調査もあります。



元市長 藤井章氏への聞き取り調査

また、市や町のことについて詳しい方に直接お会いして当時のことをお聞きする聞き取り調査も行います。昔から続く商店や、かつて庄屋さんだった家、古いものがたくさんある家など、今後部会として調査にお伺いさせていただきますので、どうかよろしくお願ひ致します。



## ◇民俗部会

民俗とは、民間に伝わる風俗風習をいいます。民俗部会では、市民の皆様のご日常生活について調査してまいります。

昨年度は八橋町にお邪魔して聞き取り調査を行いました。聞き取り調査とは、高度経済成長期まで（昭和35年頃まで）の暮らしぶりについて、3〜4人のグループから様々なテーマでお聞きする調査をいいます。調査は二回行い、一回につき約二時間ほど行



八橋町での聞き取り調査

われます。話者は高齢の方がかりですが、みなさま大変お元気で二時間はあっという間に過ぎてしまします。

今後、さらに皆様の町にお伺いしますので、よろしくお願ひ致します。また、民俗部会では知立まつりを中心とするまつりについても調査します。おまつり本番だけでなく、準備や後片付け、まつりを担う人々や町の様子なども詳しく調査

します。皆様のあたたかいご協力とご教示をお願い致します。

## ◇自然部会

自然部会は、地形地質・気候気象・生物の大きく三分野からなります。

気候気象班では、市内小学校全てに観測機を設置し、季節ごとの気温・湿度の記録を取り、また、移動観測も行って風向風速記録も取ります。

地形・地質班は、国・県・市のボーリングデータの入力と試料観察・解析を行っています。

生物班では、単独での観察のほかに、猿渡川付近での合同調査が行われました。生物といっても、植物・動物（さらに哺乳類・昆虫・魚類・貝類など）、それぞれに専門分野のスペシャリストの観察が必要のため、他の部会より多くの調査員が必要です。



学校に気温観測機を設置しているところ





猿渡川での生物班合同調査

調査の際は、各自網やカメラなど必要機材を携え調査にでかけます。合同で調査を行う場合は良いのですが、単独での調査では、地面にはいつくばって写真を撮ったり、夜間にライトを照らして調査を行ったりもするため、怪しい人物と不審がられることもあります。部会のメンバーは駐車カードや身分証を持っています。

自然分野における本格的な観察観測は、今回が初めてとなります。

市史のために昼夜問わず観測を行う自然部会メンバーにあたたかいご理解をお願いします。

## 古文書及び市広報の電子データ化・ 文化財の一部撮影

事務局では、古文書及び広報の電子データ化と指定文化財

のうち仏像と絵画の一部の撮影を行いました。

広報は昭和28年1月1日号の創刊号から、平成20年4月16日号(929号)までの広報の画像と見出しをデータ化しました。これにより、原本を見なくても画面がパソコン上で見られるようになり、また、見出し検索が可能となりました。

古文書では、愛知県指定文化財の「中町祭礼帳」、知立市指定文化財「池鯉鮒宿御用向諸用向覚書帳」、上重原文書(明治時代の

公文書)について電子データ化しました。

仏像と絵画の撮影は、文化財撮影に熟練したカメラマンが撮影を行いました。文化財調査については、今後も引き続き行っていきますので、皆様のご協力をお願い致します。



無量寿寺での撮影の様子



## 新編知立市史記念講演会

新編知立市史発刊第一号となる『池鯉鮒宿本陣御宿帳』の刊行と市制40周年記念を兼ね、2月26日に文化会館（パティオ池鯉鮒）花しようぶホールにて講演会を行いました。

内容は、顧問の愛知教育大学名誉教授新行紀一氏より「新編知立市史に期待するもの」、近世部会長名古屋大学教授池内敏氏より「池鯉鮒宿本陣御宿帳の世界」についてのお話を賜りました。

新行氏は、旧市史にも携われた経緯を踏まえ新編知立市史に求められる想いを語られ、



また、池内氏は、宿帳および本陣職永田家等について、わかりやすく述べられました(詳しくは『池鯉鮒宿本陣御宿帳』の解説をご覧ください)。

お陰様で、皆様より大変ご好評をいただきました。今後も機会をとらえて講演会などの催しを考えていきたいと思っております。

## 本陣御宿帳が寄贈されました



寄贈目録を市長に渡す野村尚次さん

の藩の文書配達記録)、関札(本陣を利用する大名の名前が書かれた木札)、問屋場印(宿場での人馬継ぎ立ての役所の公印)なども併せてご寄贈いただきました。

宿帳が刊行されたのを受けて、原本所蔵者の野村尚次さん(市内内幸町)より、宿帳および給分帳(本陣に雇われていた人達への給与の記録)、御状箱留帳(御状箱とは重要な文書のこと。池鯉鮒宿本陣は高松藩・福井藩・姫路藩のお抱え飛脚をしております、それら



## 刊行計画

10年後のあなたの本棚には、こう並びます

新編 知立市史 8 資料編 自然	新編 知立市史 7 資料編 民俗	新編 知立市史 6 資料編 近代・現代	新編 知立市史 5 池鯉鮒宿本陣御宿帳	新編 知立市史 4 資料編 近世	新編 知立市史 3 資料編 原始・中世	新編 知立市史 2 近代・現代	新編 知立市史 1 原始・近世
28年度刊行予定	28年度刊行予定	27年度刊行予定	22年度刊行	27年度刊行予定	26年度刊行予定	30年度刊行予定	29年度刊行予定

## 活動記録

(会議・打ち合わせ)  
平成22年10月～23年8月

### ◎編さん委員会

23年7月6日

### ◎編集委員会

22年12月12日、23年1月30日、4月2日、6月11日

### ◎部会

#### □考古部会

22年11月7日、23年2月27日、5月15日

#### □古代中世部会

23年5月6日、7月1日

#### □近世部会

22年11月10日、12月3日、23年1月12日、  
2月4日、2月20日、3月3日、7月9日

#### □近現代部会

22年11月21日(元市長への聞き取り調査)、  
12月19日、23年2月11日、3月29日、4月17日、  
5月15日、6月26日、7月17日(資料調査)、  
8月9日(知立団地資料調査)、8月17・31日(市役所公文書調査)

#### □民俗部会

22年11月27日(八橋町第一回聞き取り調査)、  
23年1月23日(第二回聞き取り調査)、3月21日(牛田町第一回聞き取り調査)、  
5月3日(間まつり調査)、5月22日(第二回)



聞き取り調査)、7月10日(来迎寺町第一回聞き取り調査)

## □自然部会

22年12月5日、12月26日、23年1月30日(気象観測装置設置下見)、2月24日(観測装置の支持杭設置)、3月6日、3月26日、4月9日(観測装置作動確認)、5月14日(生物班合同調査)、5月21日(観測装置データ回収)、6月15日(観測装置の設置場所変更) 6月25日、7月15日(移動観測)、8月6日

## 編集後記

市史編さん事業がたちあがったものの、実情は遅ればせながらのスタートでした。市制40周年に当たる22年度には一冊刊行しなければならぬというハードなスケジュールでしたが、近世部長池内教授の強靱な精神力のお陰で刊行できました。さらに昨年は県の緊急雇用創出事業の採択を受け、一部文化財撮影および多数の古文書データ化を果たし、何とか船出したというところですが、まだまだ幾多の嵐が待ち受けているとは思いますが、「夢なき者に成功なし」という、かの吉田松陰の言葉を胸に、編さん事業に夢をかける市史編さん係一同前進あるのみ、頑張ります。

## 資料・情報収集について

市史編さん係では、資料を探しています。例えば、代々伝わる古文書や写真、地図、知立町時代の役場或いは町内会文書などがありましたらご連絡下さい。または、戦時中のことや古い街並みなどについての情報がありましたら、お知らせ願います。

## お問い合わせ

知立市教育委員会文化課市史編さん係

千四七二一〇〇五三

知立市南新地二丁目三番地三

歴史民俗資料館内

TEL 〇五六六―八三一六七八九

FAX 〇五六六―八三一六六七五

(FAXは図書館・資料館・市史編さん係共通)

E-Mail [sis-hensan@city.chiryu.lg.jp](mailto:sis-hensan@city.chiryu.lg.jp)

新編知立市史だより第二号

平成23年9月16日発行

発行 知立市教育委員会文化課

市史編さん係